

平成28年度事業報告

平成28年度事業は、会員並びに関係団体のご支援とご協力を得て事業計画に基づき円滑に実施することができました。

会員及び会費の状況

会員及び会費の状況は、昨年度同様、新規社会保険加入事業所への加入勧奨を6回行って来ましたが、「社会保険協会の趣旨」の理解を得られづらかったのか、新規会員の増加が進まない状況が続き、会員数は24,806名となり昨年度と比べ592件の減少となりました。会費の収納については、会員数の減少を受け収納額94,465,411円、収納率は93.1%となりました。

事業実施結果

社会保険制度の普及宣伝事業の広報活動については、「社会保険にいがた」を毎月発行、さらに社会保険委員会所属事業所には毎月情報誌「社会保険」を配布、また、ホームページを活用し協会事業の開示と開催事業の周知等に努めました。

社会保険制度啓発活動として、社会保険事務講習会を50会場で開催し、620名の方から参加申込をいただき561名の皆さんが受講されました。また、今年度法律改正が実施されたことから、該

当する大規模事業所に対し、新潟県経営者協会と共催し、法律改正事務講習会を行い105名の方の参加を得ました。

健康づくり事業については、職場の健康づくり事業を支援するため、講習会等へ医師・保健師等の講師派遣を行い、27件の事業所から申し込みがあり1,255名の方が受講されました。健康づくりに努力し他の事業所の模範となる事業所の表彰「健康づくり優良事業所表彰」は、各支部1事業所を表彰しました。

健康啓発事業として、28年度も「佐渡を歩こう元気ハツラツ健康ウォーク」を佐渡市真野地区で実施しました。健康への意欲向上のため「健康セミナー」を栄養とメンタルヘルスをテーマとして新潟市で開催、63名の参加を得ることができました。「標語コンクール」は60通の応募があり、優秀作品は広報紙に掲載し健康への取り組みを促しました。運動習慣をつけていただくための「体力測定会」は、NST（新潟市中央区）で開催、55名の参加を得ました。

健康の保持増進事業につきましては、各支部代表チームによる「社会保険軟式野球新潟県大会」をハードオフエコスタジアム新潟（新潟市中央区）に於いて開催、「社会保険ボウリング新潟県大会」をグラウンドボウル黒崎（新潟市西区）に於いて開催しました。保健師に

よる街角健康相談は新潟市に於いて毎週月曜日にメディアシップと万代シティ交互に開催し、多くの方に利用されました。

外部団体等への協賛活動として、健康保険組合連合会主催のウォーキングに参加し体力測定を行いました。新潟市主催の「新潟市民健康福祉まつり」にも全国健康保険協会新潟支部と共同参加し「あなたと家族の健康のために」をテーマに体力測定を行い、運動を習慣つけることをアピールしました。

厚生福利事業については、年金生活を支援するため「年金セミナー」を県内3カ所に於いて開催しました。会員のための特典事業としましてはレンタカーや損害賠償保険の割引利用を行いました。また、会員事業所の従業員等の健康増進に役立てるため、会員事業所等のご協力により行っている「会員施設割引」は多くの方からご利用いただきました。

保養所「松風荘」の運営については、広報誌による広報、講習会等開催事業の際に広報等行いましたが、県内利用者の減少を止めることが出来ませんでした。保養所の在り方について検討会を2回開催し、当面保養所としての運営に努力することとし、利用者増加のための諸策を行うため、具体的事項について提言をいただき、取組

を行っています。

関係団体との推進協力については、各団体と定期的な会合を行い、情報交換を密にし、互いに協力し各事業を円滑に実施することができました。社会保険委員会連合会・年金受給者協会連合会へは委員大会開催や情報誌の配布、各種事業への後援等行いました。

支部事業につきましては、野球大会・ボウリング大会の地区大会開催、バスハイキング、海の家・スキー場リフトの利用助成を行うとともに、ゴルフ大会等の支部独自事業が活発に展開されました。